

経営比較分析表（令和6年度決算）

香川県 香川県広域水道企業団

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	水道事業	末端給水事業	A1	自治体職員
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)	
-	74.71	97.81	2,970	

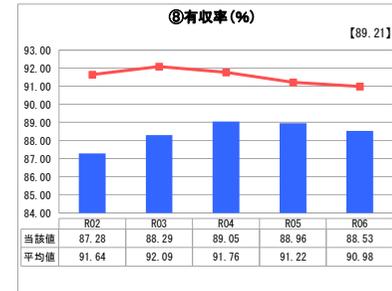
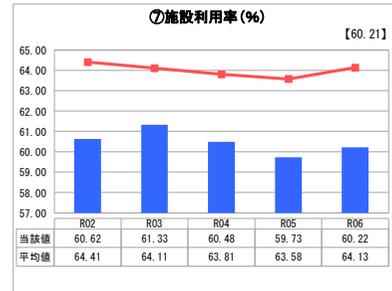
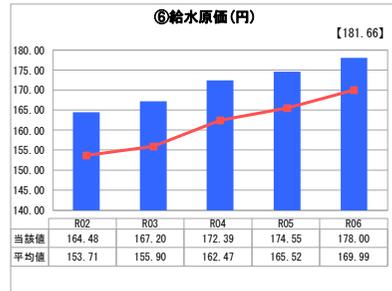
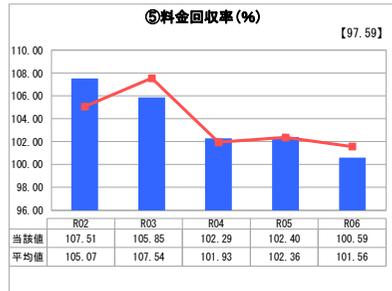
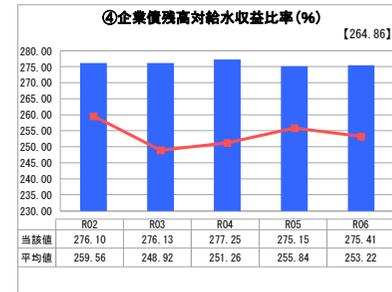
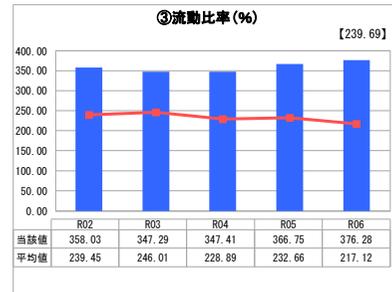
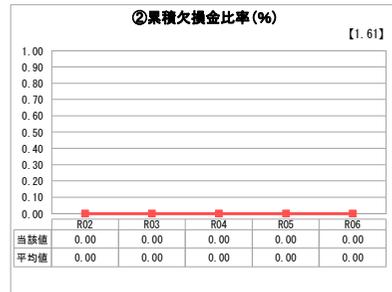
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
-	-	-
現在給水人口(人)	給水区域面積(km ²)	給水人口密度(人/km ²)
901,767	973.79	926.04

グラフ凡例

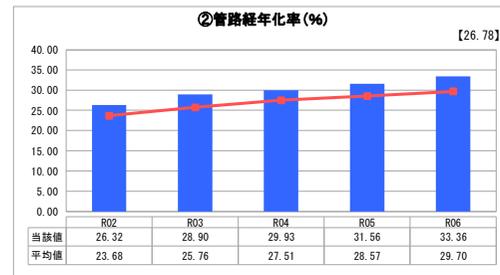
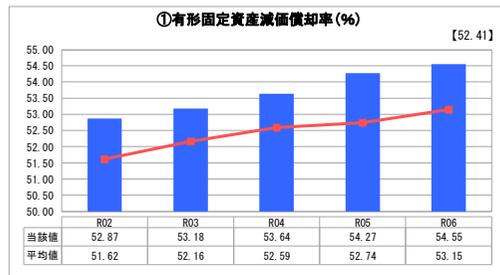
- 当該団体値（当該値）
- 類似団体平均値（平均値）

【】 令和6年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

① 経常収支比率、⑤ 料金回収率はともに100%を超え、単年度収支も黒字を継続しているが、3年連続で営業損失を計上した。
 ③ 流動比率は類似団体平均値を上回り、かつ100%を超えており、1年以内に支払う債務に対する支払能力は十分に有している。
 ④ 企業債残高対給水収益比率は類似団体平均値を上回っている。
 ⑥ 給水原価は、全国平均値を下回っているものの、類似団体平均値を上回っており、引き続き業務の効率化、職員数の適正化、事業の民間委託などを進め、その低減に努める。
 ⑦ 施設利用率、⑧ 有収率はともに類似団体平均値を下回っており、施設の統廃合及び更新・耐震化などを進め、両指標の向上に努める。

2. 老朽化の状況について

① 有形固定資産減価償却率、② 管路経年率は類似団体平均値を上回っており、③ 管路更新率は類似団体平均値を下回っている。
 管路等の施設の更新事業を進めているものの、法定耐用年数を経過した管路を多く保有していることから、今後も施設の統廃合、更新・耐震化事業を着実に進め、指標の向上に努める。

全体総括

令和6年度決算における経営指標からは、おおむね財政の健全運営が確保されていることが認められるが、一部の指標では全国平均を下回るものも見受けられる。
 次年度以降も広域化のメリットを最大限に生かし、業務の効率化、危機管理対策、施設の統廃合及び更新・耐震化などを着実に実施するとともに、各指標の推移についても留意しながら、引き続き経営の健全化に取り組む。